

歯科超音波根管洗浄器

取扱説明書

1. 適応症

歯科超音波根管洗浄器は、もともと、40,000,00 Hzの振動周波数で洗浄液を超音波活性化し、洗浄液中にキャビテーションと音響流を発生させるための高度な技術から生まれました。

この革新技术により、以下に示すような、より優れた洗浄および消毒効果が得られます：

- a. バイオフィルムおよびスミア層を除去します。
- b. デブリの上方への除去を促進します。
- c. 器具が届かない領域への洗浄液の浸透を促進します。
- d. 充填物の密閉性を向上させます。 e. 微生物負荷を低減します。
- f. 活性化の改善。

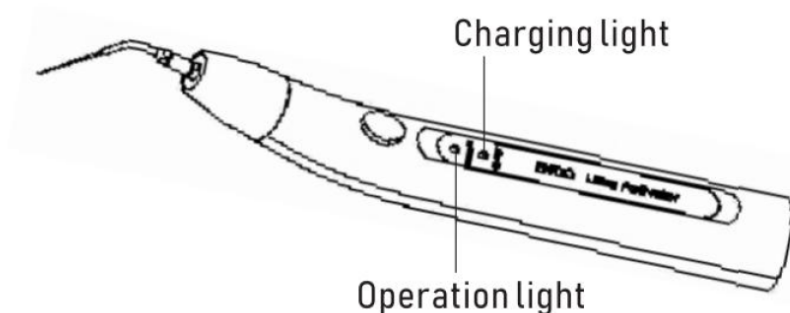
2. 使用前の準備

2.1 バッテリーの充電

a. ハンドピース内のバッテリーは、動作インジケータが点灯している場合、標準的な治療条件下で約4時間の稼働が可能です。

動作インジケータが点滅した場合は、バッテリーの再充電が必要です。

b. ハンドピースを電源プラグに接続すると、充電インジケータが黄色に変わり、バッテリーが完全に充電されると消灯します。

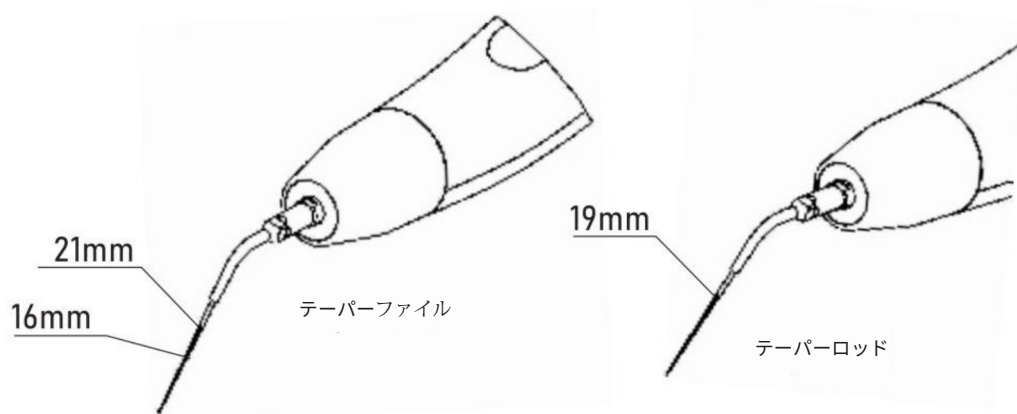


2.2洗淨および消毒

1. 毎回の使用前または使用後には、滅菌ガーゼまたはタンポンを用いてすべての表面を洗淨する必要があります。
2. 使用するたびに、ゴムカバーと洗淨器のチップを 134°C/0.22Mpa で 3 分間滅菌する必要があります。

2.3深さ目盛り

1. テーパーファイルの有効長さは21mmです。
2. テーパーロッドの有効長さは19mmです。



2.4 使用前の組み立て

ハンドピースに黒いゴムカバーを取り付け、チップをネジポートに接続します。その後、レンチを使用してチップをハンドピースのネジポートにしっかりと固定し、操作中に緩まないようにしてください。

3. 操作手順

- 3.1. 黒いボタンを押してハンドピースの電源をオン/オフします。インジケータが点灯したら操作開始、消灯したら停止です。
- 3.2. 洗浄液で根管を洗浄し、2～3mmの振幅で垂直方向に上下に動かします。チップとアペックスロケータの間には、少なくとも2mmの間隔を保ってください。
- 3.3. 根管内の洗浄液を30～60秒間振動させて活性化させ、根管の完全な洗浄効果を確保してください。
- 3.4. 1回あたり20秒間の振動を行うことを推奨します。
- 3.5. チップの過度な使用は破損のリスクを招くため、使用回数は50回以内に抑えてください。

連絡先
kadashika.jp@gmail.com
URL:<https://www.kadashika.jp/>